

保護者の皆様・地域の皆様へ

5月も中旬を迎え、木々の緑もその濃さを増してきました。昨日は、浦和警察署と交通安全協会の皆様の御協力をいただき、4年生児童を対象とした自転車免許教室を実施しました。

この教室は、自転車が原因となる交通事故が増加している状況を踏まえ、児童の交通安全に対する意識を高めるために、警察と学校の連携のもとに行っています。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で実施を見送りましたが、交通安全教育の重要性に鑑み、感染症防止対策を徹底しながら実施しました。校庭を会場とし、実技指導の際には自転車を共有して使用するので、アルコールを使った消毒を行いました。消毒作業には保護者の皆様に御協力いただき、円滑に実技指導を進めることが出来ました。

警察、交通安全協会、保護者、学校の四者が、「児童の交通安全」という共通の目的に向けて協力して取り組む機会はとても意義あるものです。昨今よく耳にする「協働」の具体的な姿の一つかと思えます。

さいたま市は、コミュニティ・スクールの導入を推進していますが、本校も令和4年度からの導入に向け、今年度は準備を進めています。未来を担う子どもたちを育むために、学校、保護者、地域が一体となって熟議や協働を行うというコミュニティ・スクールのねらいを踏まえ、すでに実施校としてスタートしている木崎小学校や本太中学校の取組に学びながら一歩ずつ進めてまいります。



5月13日 校長 三村 悟